

第73回足柄上郡総合体育大会開催要項

《 担当：松田町 》

- 1 趣 旨** スポーツを愛好する多くの人々に競技会の機会を与え、スポーツをとおして健康で明朗な心身の育成を図るとともに、各町の親睦を図り、あわせて各町民のスポーツの祭典とする。
- 2 方 針** ① この大会を通して各町民のスポーツに対する意欲を高め、多くの人々が参加できるようにする。
② 大会種目は、現在の普及度及び施設等を考慮し、また将来普及する望ましい種目を行う。
③ 各種目とも町対抗とする。
- 3 主 催** 足柄上郡スポーツ協会連絡協議会
(松田町スポーツ協会・山北町スポーツ協会・開成町スポーツ協会・中井町スポーツ協会・大井町スポーツ協会)
- 4 主 管** 足柄上郡総合体育大会実行委員会
- 5 後 援** 松田町教育委員会、山北町教育委員会、開成町教育委員会、中井町教育委員会、大井町教育委員会
- 6 総合開会式** 令和6年7月28日(日) 9時00分から 松田町立松田中学校体育館「アリーナ」

7 種目別日程 および 会場

◇屋外競技(グラウンド等の施設)

種 目	7月21日(日)		7月28日(日)
ソフトボール	(男)	開成町:開成水辺スポーツ公園	同左 (予備日)
	(女)		
ソフトテニス			大井町:大井町山田総合グラウンド「テニスコート」
野 球	中井町:中井中央公園「野球場」		同左
サッカー	開成町:開成水辺スポーツ公園「サッカー場」		同左 (予備日)
陸上競技			小田原城山陸上競技場(27日(土))

◇屋内競技(体育館等の施設)

種 目	7月21日(日)		7月28日(日)
バスケットボール			松田町:松田町体育館
バドミントン	大井町:総合体育館「体育室」		
卓 球	大井町:総合体育館「多目的室」		
柔 道	大井町:総合体育館「柔剣道場」		
剣 道	松田町:松田中学校体育館「剣道場」		
バレーボール	(男)		松田町:松田中学校体育館「アリーナ」
	(女)		

- 8 結果報告** ① 7/21の結果：開催日の翌日に事務局(松田町教育課生涯学習係)へメール等で報告する。
② 7/28の結果：競技終了後速やかに事務局(松田町教育課生涯学習係)へメール等で報告する。
E-mail:syougaiakusyu@town.matsuda.kanagawa.jp
- 9 総合閉会式** 令和6年7月28日(日) 15時00分から 松田中学校体育館「剣道場」

- 10 参加資格** ① アマチュアスポーツマンであり、出場する町に3か月以上居住している者。
② 高校生以上とする。(但し、各部申し合わせ事項による。)
③ 1人1種目とする。(但し、監督のみに登録した場合に限り、他の競技選手となる事ができる。)
④ 各種目とも、監督が選手を兼ねるときは、規定の選手数内で改めて選手としてエントリーすること。

11 無資格者の扱い

- ① トーナメントの場合は、その時点でチーム及び個人を失格とし、それ以前の試合まではさかのぼらない。
- ② リーグの場合は、無資格者を出場させたチームは不戦敗扱い、対戦相手を不戦勝扱いとし、スコアは各部の申し合わせとする。

12 表彰 総合優勝の町には、優勝杯を授与する。(但し、持ち回り)

- ・ 得点は、1位5点、2位4点、以下順次1点差をつける。
- ・ 参加申し込みをただけで試合当日に試合を行わなかった場合、チーム(個人)の得点は0点とする。
- ・ 同点の時は、上位の種目の多い順とする。
- ・ 種目別表彰：第2位までを表彰し、優勝は町村会杯(持ち回り)を授与。

13 保険 競技大会傷害保険に加入する。

- ・ 大会において負傷した場合、必ず当日に病院で受診を受ける。
- ・ 種目別部長は、負傷内容等を事務局に報告する。

14 競技規則 本要項に規定されている条項以外は、本年度の規則に準ずる。

※天候等不測の状況により決勝戦が実施できない場合は、準決勝での得失点差で、優勝、準優勝を決する。
同点の場合は、平均割とする。(リーグ戦の種目及び陸上競技は、除く)

① ソフトボール

- (1) チームは監督以下18名とし、メンバーの変更は5名までとする。但し、開会前までに申し出をする。
- (2) トーナメント方式とし、3位決定は行わず、得点は平均割とする。
参加チーム数が3チームの場合はリーグ戦を行う。
- (3) 試合時間は、男子は70分、女子は60分を過ぎた場合は新しいイニングに入らない。
7回を終了して同点の場合、もしくは試合時間が経過しても同点の場合、次回からタイブレークにより試合を続行する。但し、2回を限度とし勝敗が決しないときは、最終回出場者による抽選とする。
得点差によるコールドゲームは、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差をもって採用する。
リーグ戦の勝敗が同率の場合の順位決定基準は下記のとおりとする。
①総失点 ②得失点 ③総得点
- (4) 使用球はゴム製3号、バットは3号を使用する。
- (5) その他のルールについては、(公財)日本ソフトボール協会の2024年度オフィシャルルールを適用する。
- (6) 開催町を第1シードとする。

② ソフトテニス

- (1) チーム編成は、一般男子2組・成年男子35歳以上1組・壮年男子45歳以上1組・女子1組とする。
- (2) リーグ戦とし、各組ともダブルスとする。
- (3) 試合順序は、一般 → 女子 → 成年 → 壮年 → 一般 とする。

③ バレーボール

- (1) チームは役員(監督・コーチ・マネージャー)の他、選手は15名で構成する。尚、役員は選手を兼ねる事が出来る。
- (2) トーナメント戦とし、3位決定は行わず、得点は平均割とする。
- (3) 試合球は、男女とも5号ボールを使用する。
- (4) 男子コート : 10.5m×21m ネット : 2.38m
女子コート : 9m×18m ネット : 2.10m

④ バスケットボール

- (1) チームは監督の他、選手15名以内とする。
- (2) トーナメント戦とし、3位決定は行わず、得点は平均割りとする。

⑤ 卓 球

- (1) チームは監督の他、14名(男子7名・女子7名)とする。(重複不可)
- (2) 試合方法はリーグ戦とする。
- (3) 試合順序は、男子W → 女子W → 混合W → 混合W → 混合W とする。
- (4) 現行の公式ルールを採用する。

⑥ サッカー

- (1) チーム編成は、監督1名、選手20名以下とし、メンバー交代は、9名までとする。監督が選手を兼ねる場合は、必ず、選手登録されていることとする。一度交代した者は、審判の許可を得て再出場できる。
- (2) 5町参加の場合、各町2試合ずつ対戦し、勝ち点によって順位を決定する。勝ち点と同じ場合は、得失点差により決定する。参加が4チームの場合は、トーナメントとする。
- (3) 試合時間は前半・後半各々25分とし、5分間のハーフタイムをとる。
- (4) 1チーム9名以上でチームとして認める。
- (5) 競技の開催については、原則、日本サッカー協会が定める『熱中症対策ガイドライン(2024年5月21日改正)』及び『熱中症ガイドライン<FAQ>(2016年6月16日改訂)』に準じて実施する。

⑦ 野 球

- (1) チームは監督以下20名以下とし、メンバーの変更は5名までとする。
但し、1回戦開始前までに文書をもって届け出をし、許可を得ること。それ以降の変更は認めない。
- (2) 試合方法はトーナメントとする。
- (3) 試合は7回とし、5回以降得点差が7点以上になった時はコールドとする。
- (4) 延長は9回までとし、1時間50分を経過した時は新しいイニングには入らない。
なおも勝敗が決しない時は、最終回の出場者どうしの抽選とする。
ただし、決勝について勝敗がつかない場合は、特別ルールを採用する。
- (5) 組み合わせ抽選は開催町をシードする。
- (6) 審判は各町で行う。
- (7) 指名打者ルール(DH制)を使用することができる。【公認野球規則 5.11(a)】

⑧ 柔 道

- (1) 試合出場選手は全日本柔道連盟へ競技者登録をしている者に限る。
- (2) チームは監督以下6名とし、当日のメンバーの変更は認める。
- (3) 審判規定は国際柔道連盟試合審判規定及び、本大会申し合わせ事項により行い、試合方法は、リーグ戦とする。
- (4) 試合時間は3分間とし、勝敗は勝ち本数の多い方とし、同じ場合は勝ち点の多い方とする。
それでも同じ場合は、代表者戦による2分間1回とし僅差判定とする。

⑨ 剣 道

- (1) チームは監督以下6名(先鋒・次鋒・中堅・副将・大将)とする。
- (2) 試合方法はリーグ戦とする。
- (3) 試合時間は3分間3本勝負とする。勝負の決しない時は引き分けとする。
- (4) 全試合終了した時点で勝率が同数の場合は、次の方法で順位を決定する。

- ① 勝者数
- ② 勝本数

なお同率の場合は、代表戦を2分間1本勝負で勝負が決するまで行う。

